

【PCR検査用検体採取ブース寄贈式】

弊社、株式会社大村総業は取扱製品である強化段ボールの特性を活かした「PCR検査用検体採取ブース」を完成させ、新型コロナウイルス感染防止対策に役立ててほしいと静岡県に寄贈し、その寄贈式が8月12日（水）に磐田市の静岡県西部健康福祉センター・静岡県西部保健所で行われました。

寄贈式では弊社取締役富士営業所長志村から静岡県への寄贈を伝え、製品の特性を説明しました。続いて静岡県西部保健所の木村所長から川勝静岡県知事の感謝状を頂きました。



【木村所長から川勝静岡県知事の感謝状を頂きました】



【実際の検査風景】



【県議、市議の方々も同席して頂きました】



【ブースの大きさは、高さ180CM、幅95CM、85CM】

